

解説文の執筆について（追加）

1 年次表記

- (1) 原則的に西暦表記とする。短い間隔で繰り返されるときには、下2桁にする。
- (2) 節内で初出の西暦には、年号を丸かっこで付記する。次出以降は省略する。
- (3) 期間や年代を示す場合は西暦のみとし、年号付記は避ける。
- (4) 縦書きに伴う数字の表記は、「一〇式」とする。

1 千 4 百 4 十 (留 保 川 〇) 冊

2 人名、地名、団体名などの固有名詞

- (1) 読みにくいものは、各章の初出の漢字にふりがなを付ける。
- (2) 団体名、法律名などは、初出のときに正式名称を記し、以後は略記することができる。

北海道電力株式会社（以下「北電」と略称する。）

3 文献表示

- (1) 書名、雑誌名は『 』でくくり、論文名は「 」でくくる。
- (2) 著編者、書名の順で記し、刊行年は省略する。『北海道銀行六十年史』など、書名から編者が明確な場合は編者も省略する。

※ 『北海道現代史』執筆要領の決定後、修正のお願いをすることがあります。